

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	39	21	13	5
坂井	坂井市、あわら市	13	7	6	0
奥越	大野市、勝山市	11	6	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	17	7	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	10	6	4
計		100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

調査結果

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H24 2	3	4	5	6	7	(前月差)
合計		42.9	42.7	46.1	45.8	45.4	43.0	▲2.4
家計動向関連		42.0	43.6	47.4	47.4	43.5	41.3	▲2.2
小売		42.9	41.4	45.5	44.9	41.9	41.2	▲0.7
飲食		25.0	50.0	43.8	43.8	31.3	37.5	+6.2
サービス		43.8	47.9	54.5	56.8	52.1	43.2	▲8.9
企業動向関連		40.9	40.0	42.6	42.6	47.1	45.7	▲1.4
製造業		43.8	43.3	42.7	42.0	48.0	44.0	▲4.0
非製造業		33.3	30.6	42.5	44.4	45.0	50.0	+5.0
雇用関連		52.1	46.2	50.0	48.1	48.1	42.3	▲5.8

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(6月調査結果) 現状判断DI 43.8

○回答別構成比

	年 月	H24 2	3	4	5	6	7	(前月差)
良くなっている		0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	1.0%	1.0%	+0.0
やや良くなっている		13.7%	10.1%	13.7%	14.6%	11.2%	11.3%	+0.1
変わらない		47.4%	53.5%	61.1%	56.3%	61.2%	51.5%	▲9.7
やや悪くなっている		35.8%	33.3%	21.1%	22.9%	21.4%	30.9%	+9.5
悪くなっている		3.2%	3.0%	4.2%	5.2%	5.1%	5.2%	+0.1

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H24 2	3	4	5	6	7	(前月差)
合計		46.6	46.7	46.3	46.4	45.2	42.0	▲3.2
家計動向関連		49.5	48.0	50.5	48.5	45.5	39.3	▲6.2
小売		51.4	44.3	49.2	46.3	46.3	37.5	▲8.8
飲食		25.0	50.0	43.8	43.8	31.3	37.5	+6.2
サービス		50.0	58.3	56.8	56.8	47.9	45.5	▲2.4
企業動向関連		40.2	43.6	42.6	44.1	45.0	45.0	+0.0
製造業		41.7	46.2	43.8	45.0	46.0	43.0	▲3.0
非製造業		36.1	36.1	40.0	41.7	42.5	50.0	+7.5
雇用関連		52.1	50.0	40.4	44.2	44.2	44.2	+0.0

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(6月調査結果) 先行き判断DI 45.7

○回答別構成比

	年 月	H24 2	3	4	5	6	7	(前月差)
良くなる		0.0%	0.0%	1.1%	1.0%	2.0%	1.0%	▲1.0
やや良くなる		18.9%	20.2%	11.6%	11.5%	14.3%	7.2%	▲7.1
変わらない		52.6%	50.5%	60.0%	59.4%	51.0%	55.7%	+4.7
やや悪くなる		24.2%	25.3%	26.3%	28.1%	27.6%	30.9%	+3.3
悪くなる		4.2%	4.0%	1.1%	0.0%	5.1%	5.2%	+0.1

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
①良くなっている	企業 動向	丹南	電気機械	・スマートフォン新機種の上上げやPC需要が増加している。	
②やや良くなっている	家計 動向	坂井	小売店	・農産物直売所として、農産物が豊富に入荷し、集客、売上とも向上している。	
		奥越	小売店	・来客数がやや増加している。	
		丹南	小売店	・お中元シーズンのため、販売量が増えている。	
		丹南	スーパー	・現在近隣の競合店が休業している事もあり、客数が増えているとともに販売量も多少は伸びている。 ・反面、天候不順により従来売れていなければいけない商品の動きが悪い物もある。	
		嶺南	コンビニエンスストア	・来客数がわずかながら増えている。	
		嶺南	レストラン	・一部商品を値上げしたが、売上は順調。	
		福井	旅行代理店	・7月～9月の受注は伸びてきている。	
	企業 動向	坂井	非鉄金属	・夏に向かって国内向け受注量が増えてきた。	
		福井	金融機関	・景況調査の結果から、依然として景況感はやや悪い状況ではあるが、前期に比べるとやや改善している。	
		嶺南	建設業	・原発の災害対策案件で予算増となり、業務増となっている。 ・今年度から来年度にかけては、良くなると考えられる。	
		嶺南	運輸	・夏にかけての商品や特殊作業が増加している。	
	③変わらない	家計 動向	丹南	小売店	・イベント時には来客数、客単価など上向くが、平常時は依然として低調。
			坂井	百貨店、ショッピングセンター	・来客数は増加しているものの、客単価の前年割れが続いている。
丹南			スーパー	・前年、前月と比べて変化がない。	
嶺南			スーパー	・買上点数がなかなか増加しない。	
福井			大型小売店	・一時的にエアコンや扇風機を購入する客が増えているが、他製品の需要が伸びない。	
奥越			土産品等販売店	・入館者数に変化がない。	
丹南			クリーニング店	・一部商品に動きはあったものの、例年に比べるとやや及ばなかった。	
福井			駐車場	・利用者台数は昨年に比べるとやや増加しているものの、3か月前と比べると減少している。 ・先行きは依然として不透明。	
福井			結婚式場	・来客数に大きな変動はない。	
福井			ビジネスホテル	・宿泊客数は増加しているものの、宴会や婚礼件数が減少している。 ・一時期の悪い状況からは、改善が見受けられるが、横ばい状態である。	
福井		タクシー	・収入の状況に変化がない。		
企業 動向		坂井	繊維	・取引先の様子に変化がない。	
		奥越	繊維	・受注面では最悪期を脱したものの、輸出関連の減少が続いている。	
		坂井	繊維	・婦人、子供服製産工場が少なくなっている。	
		丹南	眼鏡	・受注が少ない状況が続いている。	
		丹南	眼鏡	・売れているのは低価格商品であり、良くなる様子が見られない。	
		丹南	鉄鋼	・受注量の動きに変化がない。	
	丹南	伝統工芸	・受注量の動きに変化がない。		
嶺南	商社	・観光関連の落ち込みが厳しく、夏の行楽シーズンに入ったが、まだまだ回復の兆しは見えない。			

現状	分野	地区	業種	理由	
③変わらない	企業 動向	嶺南	医薬品	・一般薬は相変わらず低迷。 ・医療用医薬品も競争激化で採算確保が厳しい状況。	
		福井	IT関連	・受注量に変化がない。	
		福井	金融機関	・大飯原発3・4号機の再稼働が決定したものの、良くなっている動きなど特段見られない。	
		福井	不動産	・客数の減少が続いている。	
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・有効求人倍率の動きに変化がない。	
		福井	労働相談員	・最近の雇用形態に変化はない様に思われる。	
		嶺南	労働相談員	・5月の敦賀と小浜の有効求人倍率は前年よりも低下したものの、新規求人倍率はともに前年を上回った。	
		奥越	学校就職担当者	・7月から求人受付開始となり、昨年とほぼ同じぐらいの求人件数となっている。 ・製造関係の求人が減少しており、特に管内で就職を希望する生徒たちにとっては、厳しい状況になることが懸念される。	
		嶺南	学校就職担当者	・大飯発電所は再稼働したが、地域での経済効果については、もう少し後に出るものとする。	
		福井	ジョブカフェ担当者	・求人倍率は上昇しているが、企業から景気が上向いているとの声は聞かれない。	
		嶺南	ジョブカフェ担当者	・求人数や求職者数に変化がない。	
		④やや悪くなっている	家計 動向	福井	商店街
	福井			百貨店、 ショッピングセンター	・客の商品購入時の慎重さが目立ってきている。 ・客のほうで製品の性能や価格を熟知しているケースが多く見られる。
	福井			百貨店、 ショッピングセンター	・客数は前年並で推移しているが、客単価が下がっている。
丹南	百貨店、 ショッピングセンター			・競合店出店の影響もあると思うが、来客数や販売量がやや減少。	
嶺南	百貨店、 ショッピングセンター			・原発関係の客が非常に少なくなっている。	
奥越	百貨店、 ショッピングセンター			・商品単価が下がってきている中、1人当り購買単価も徐々に下がってきている。	
福井	スーパー			・客単価の低調、買上点数の低下。	
坂井	スーパー			・昨年に比べ、レジャーや旅行関連が好調な半面、日用品や家電などが前年割れ。	
嶺南	コンビニエンスストア			・釣り客が例年に比べ少なく、客数が伸びない。	
嶺南	ドライブイン			・売上が減少しており、周辺店舗の売上も減少していると聞いている。	
福井	居酒屋			・客の動きが鈍くなってきている。	
福井	ビジネスホテル			・震災があった昨年に比べると業積自体は良いが、その前の年と比べると客単価や稼働率は低下している。	
企業 動向	福井			繊維	・受注量がダウンしてきている。 ・店頭での売れ行きが弱い。
	福井		眼鏡	・小売店で売れていない。 ・安い商品しか動いていない。	
	福井		一般機械	・受注量や販売量の動きがやや悪くなっている。	
	嶺南		電気機械	・取引先の状況、受注・引き合い状況等などがやや悪化傾向にある。	
	嶺南		化学・プラスチック	・原発停止による影響も少なからずあると思うが、全体に受注量が減少している。	
	福井		商社	・個人向けガソリンは前年割れの状況にあり、今後もこの傾向が続くと考えられる。	
	奥越		食料品製造	・消費者の買い控え傾向がうかがえる。	
坂井	IT関連		・受注価格の低下や案件の小型化が続いている。		
福井	運輸	・荷動きが昨年比マイナスの状況が続いている。			

現状	分野	地区	業種	理由
④やや悪くなっている	企業 動向 雇用	福井	運輸	・受注量が小口になっている。
		丹南	自治体労働政策担当課	・有効求人倍率が、この半年間、毎月減り続け、4月以降は1倍を割っている。
		福井	学校就職担当者	・7月から高校生の求人受付が開始された。 ・来校された求人企業の方の話や求人票を見ると先々の受注見通しが立たず、求人数を減らしている企業が多い。
		福井	就職情報誌	・派遣会社や飲食関連の求人があまり出てこない。
		嶺南	就職情報誌	・原発の停止による関連会社の人員削減などにより経済活動が鈍化している。
⑤悪くなっている	家計 動向	嶺南	商店街	・商店街の組合員の状況が悪い。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・来店客数は多いが、売上が伸びない。 ・本当に必要としている物しか購入されてない。
		嶺南	割烹	・通行規制の関係から車の流れが変わり、6月以降来客数が減少している。
		嶺南	旅館	・売上は前年に比べ6割程度。 ・行政の支援が必要と考えている。
	企業 動向	坂井	一般機械	・モノづくりの海外流出が加速している。 ・県は台湾と提携しようとしているが、東南アジア「タイ」、「ベトナム」、「インドネシア」広い範囲で迅速に検討してほしい。

3. 判断理由

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	企業 動向	丹南	電気機械	・スマートフォン需要のピークは9、10月と予想しており、その時点まで受注の増加が見込まれる。 ・PC需要も次期OSが立ち上がる10月以降には増加する。
②やや良くなる	家計 動向	嶺南	レストラン	・大飯が再稼働することにより、経済が良くなる事を願う。
		嶺南	旅館	・今が悪すぎるため、今後は少しは改善を期待している。 ・県の思い切った対策が必要。
		福井	旅行代理店	・10月、11月は前年を上回る推移で伸びている。
	企業 動向	坂井	非鉄金属	・受注予想が少し良くなる見込みがでてきた。
		嶺南	建設業	・安全安心のための予算、防災予算に救われている感がある。
		福井	不動産	・消費税増税の法案が通れば、増税前のかけ込み需要が徐々に増えるのではないかと期待する。
③変わらない	家計 動向	福井	商店街	・不安定な政治の状況から、景気が良くなるとは考えられない。 ・抜本的な改革がないかぎり変わらない、むしろ悪くなると予測される。
		丹南	商店街	・良くなる要素がない。
		福井	小売店	・新築工事や改築工事の依頼ない。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・好景気に向かう材料は見当たらず、地域・企業の状況は横ばいが続くと考えられる。 ・賃金の上昇もなく、生活の先行き不透明感が常にある。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・夏期賞与の支給額減の予想もあり、客単価の下がった状況が続くと思われる。
		坂井	百貨店、 ショッピングセンター	・経済環境は相変わらず厳しい状況が続いているため、客単価・商品単価ダウンに繋がっている。 ・クールビズ関連・省エネ関連の商品の動きは良い。
		丹南	スーパー	・近隣に競合店が出店したが、売上等ほぼ影響なし。
		嶺南	スーパー	・原発関係の客が減っている。
		福井	大型小売店	・客数が伸びる要素がない。
		奥越	土産品等販売店	・良くなる材料が見られない。
		福井	駐車場	・復興需要により回復基調にあると思われるが、輸入穀物の高騰やデフレ、円高、株安などの不安材料があり、先行きは不透明。
		福井	ビジネスホテル	・夏休みの家族旅行の動向は変わらず、宴会の件数は対前年減少している。 ・秋の行楽シーズンの動きも悪く、先行予約状況が思わしくない。
		坂井	観光・レジャー施設	・ガソリン価格が下がってきているのは好影響だが、今の政治では期待できない。
		企業 動向	坂井	繊維
	奥越		繊維	・円高、ユーロ安に加え、欧米市場および中国市場の低迷から、輸出関連については厳しい状況が続く。 ・国内市場については小康状態を保っている。
	丹南		眼鏡	・秋の展示会に向け受注が増えると思ったが、思いのほか増えていない。
	福井		一般機械	・受注減少状態が継続している。
	嶺南		化学・プラスチック	・IT産業の停滞や円高で輸出停滞。
	丹南		鉄鋼	・受注量が停滞している。

現状	分野	地区	業種	理由		
③変わらない	企業 動向	丹南	伝統工芸	・取引先に変化が見られない。		
		嶺南	商社	・原発再稼働の影響が出るのはまだ先になるし、2つだけの再稼働では営業は限定的。		
		嶺南	医薬品	・景気の改善も見込みにくく、消費拡大も期待しにくい。		
		福井	IT関連	・受注に動きがない。		
		福井	金融機関	・大飯原発3・4号機の再稼働が決定したことは、県内の経済状況が良くなる要素の1つとしては考えられるものの、2～3ヶ月先の景気に波及されることは考えにくい。		
		福井	金融機関	・企業への業況調査結果では、景況感は悪化予想ではあるものの、売上高や収益は改善の見通し。		
		福井	運輸	・好転する要因が見当たらない。		
		福井	運輸	・今後も受注量等小口化は続くことが予測される。		
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・市内の景気が上下する要因が見当たらない。		
		丹南	自治体労働政策担当課	・欧州の経済情勢や為替の動向による。		
		嶺南	労働相談員	・大飯3・4号機が再稼働し少し状況は良くなって来ていると感じるが まだ厳しい。		
		奥越	学校就職担当者	・ロンドンオリンピック関連で、特需とまでは行かなくても景気を押し上げる元気の源になってほしい。		
		福井	学校就職担当者	・そう悪くはないのではないかと。		
		嶺南	学校就職担当者	・政治の動きや原発の動きなど、今後も不安要因が拭えず、しばらくは今のまま推移するものとする。		
		嶺南	ジョブカフェ担当者	・おおい町の原子力発電所は稼働したが、先は不透明な様子。		
		福井	人材派遣会社	・企業側が慎重なため、今後も変わらない。		
		④やや悪くなる	家計 動向	奥越	商店街	・地域では人口の減少や高齢化が進み、他の地域への通勤者も多く、購買力が高まるとは考えられない。
				坂井	小売店	・例年8月をピークにそれ以降来客数、売上も減少していく。
丹南	小売店			・地場企業が低調なまま、社員の自宅待機が増えている。		
奥越	小売店			・売る商品がしぼれない。		
丹南	小売店			・秋の初めは、例年より良くない。		
丹南	百貨店、ショッピングセンター			・相変わらず明るい見通しが見えてこない上に、競合店もオープン予定。		
嶺南	百貨店、ショッピングセンター			・良くなる兆しが全く見えない。		
丹南	スーパー			・夏場の節電や賞与の支給額の影響で、消費も節約ムードになると考える。		
坂井	スーパー			・消費増税や景気対策の遅れなどから、当面、景気回復は期待できない。		
嶺南	コンビニエンスストア			・観光シーズンを終えれば客数は例年落ちる。		
嶺南	コンビニエンスストア			・風評による影響から、例年を下回る結果になると考えている。		
嶺南	ドライブイン			・節電等の流れから、外出に対して消極的になることが懸念される。		
福井	居酒屋			・先行き不透明で、将来が不安。		
丹南	クリーニング店			・夏場は例年良くない。		

現状	分野	地区	業種	理由
④やや悪くなる	家計 動向	福井	ビジネスホテル	・観光客が多い土曜日の稼働率が悪くなっており、宿泊は団体予約に大きく左右されている。 ・大飯原発の再稼働は関西圏の経済活動にはプラスになるが、福井の「観光」という面ではマイナスへの影響が懸念される。
	企業 動向	福井	繊維	・消費ムードが弱く、オフシーズンに入ってくる。
		丹南	眼鏡	・低価格商品の購買層がやや劣りを見せているので、今後に期待したい。
		福井	眼鏡	・良くなる要素が見当たらない。
		福井	一般機械	・中国の景気減速の影響が福井にも出始める。
		奥越	電気機械	・受注数が6月ピークで横バイとなっている。
		嶺南	電気機械	・消費税問題、欧州経済危機、新興国への影響等、マクロ的には好転する要素がない。
		福井	商社	・個人消費は伸び悩み、ガソリン消費は減少傾向。
		奥越	食料品製造	・国内需要は減少傾向、海外は微増と考えている。
		坂井	IT関連	・商談の長期化、案件の小型化が顕著。
	雇用	福井	労働相談員	・世界的な景気の動向が悪くなっている。
		福井	就職情報誌	・工場閉鎖などの記事や原発・増税等の問題で、消費意欲が萎える。
		嶺南	就職情報誌	・原発停止に伴う雇用情勢の悪化、経済活動の鈍化が懸念される。
	⑤悪くなる	家計 動向	嶺南	商店街
福井			百貨店、 ショッピングセンター	・良くなる要素がない。
嶺南			割烹	・県外から誘客しようとするなら、有料駐車場の整備は逆行しており、駐車料金はとるべきではない。
福井			自動車整備	・補助金終了により、来月から販売台数の低下が予想される。
企業 動向		坂井	一般機械	・納入先は、海外の特定に絞られている。 ・東北震災地区への支援は国任せではなく、福井県の水産設備協力体制も設けてはどうか、と考える。 ・協力できる水産企業、水産設備メーカーなど有るのではないか。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)